

広がる未来へ

たはらエコ・ガーデンシティ構想

94

◆冬季田原市ライトダウン

キャンペーンを実施しました

2月の省エネルギー月間に合わせて市内のライトアップ施設などの照明を消す冬季のライトダウンキャンペーンを実施しました。

◆実施結果

- 実施期間／2月1日～2月15日
- 参加施設／67施設
- 削減電力量／約4300kWh
- 二酸化炭素削減量／約1600kg／CO2
- ◆主な実施内容
 - 照明の消灯や間引き
 - ノー残業デーの実施など

◆知らないうちに電気を使っている

◆待機時消費電力とは？

スイッチを入れていないのに、コンセントにつないでおくだけで多くの電力を消費しています。多くの家電製品は、リモコンで電源を切っても電力を消費しています。これが待機時消費電力です。

◆家庭における待機時消費電力の現状は？

家庭一世帯あたりの待機時消費電力量は平均で2228kWh／年であり、家庭一

世帯あたりの全消費電力量の約5.1％に相当します。

◆待機時消費電力量は削減できる！

【ステップ1】

使わないときは

機器本体の主電

源スイッチをオフ

にする。(年間約

19%削減)

【ステップ2】

機器を使って

いないときは、

プラグをコンセントから抜くか、節電

タップなどを利用して節電する。(年間

約49%削減)

※出典 資源エネルギー庁

エネルギー消費量の増大や地球温

暖化にストップをかけるために、み

んなが問題意識を持ち、省エネ活動

を実践しましょう。

●たはらエコチャレンジ宣言登録者数
個人2560人・事業所97カ所(2月末現在)

▼エコエネ推進課

☎23局74011 FAX 23局01180

HP <http://www.city.tahara.aichi.jp/>

環境戦隊たはらエコレンジャー

21



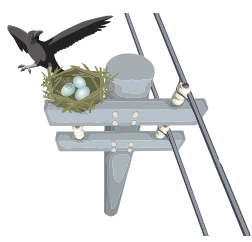
ゴミゴミンとリサイクルレンジャー

カラスが鉄塔や電柱の上に巣を作っているのを見たことがありますか？カラスの巣作りによる停電被害についてお知らせします。



◆2月～5月はカラスの巣作りのピークです

毎年2月～5月にかけて、カラスの巣作りがピークとなります。カラスは、巣作りに金属製ハンガーなどを使うことがあり、鉄塔や電柱の上に巣を作ると、漏電やショートで、広範囲な停電が発生させる恐れがあります。



◆巣作り状況と予防措置

平成25年中に田原市で確認された電柱の上での巣作りは34箇所ありました。中部電力では、パトロールを強化して、カラスの巣作りの発見と停電防止措置に努めています。市民の皆さんの協力が不可欠です。

◆停電防止のためのお願い

- 金属製ハンガーや針金などをみだりに放置しない。
- 鉄塔や電柱上にカラスの巣を発見したら、中部電力(株) 田原サービスステーションまで連絡する。

◆子どもを危険から守るために

電気は、扱い方一つで危険なものになります。子どもたちに正しい電気の使い方を教えましょう。



- 電線の近くで、たこあげやラジコン飛行機で遊ばない。
- 変電所に入ったり、電柱に登らない。
- 切れた電線にさわらない。

▼環境衛生課

☎23局35411 FAX 23局01180

HP <http://www.city.tahara.aichi.jp/>

▼中部電力(株)田原サービスステーション

☎(0120) 985局636